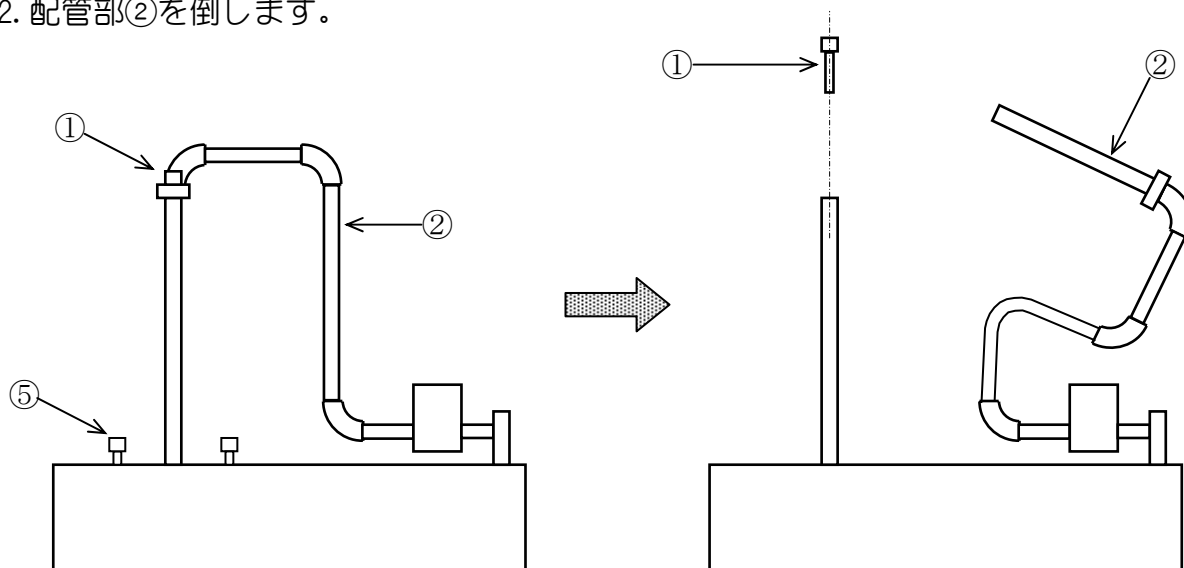


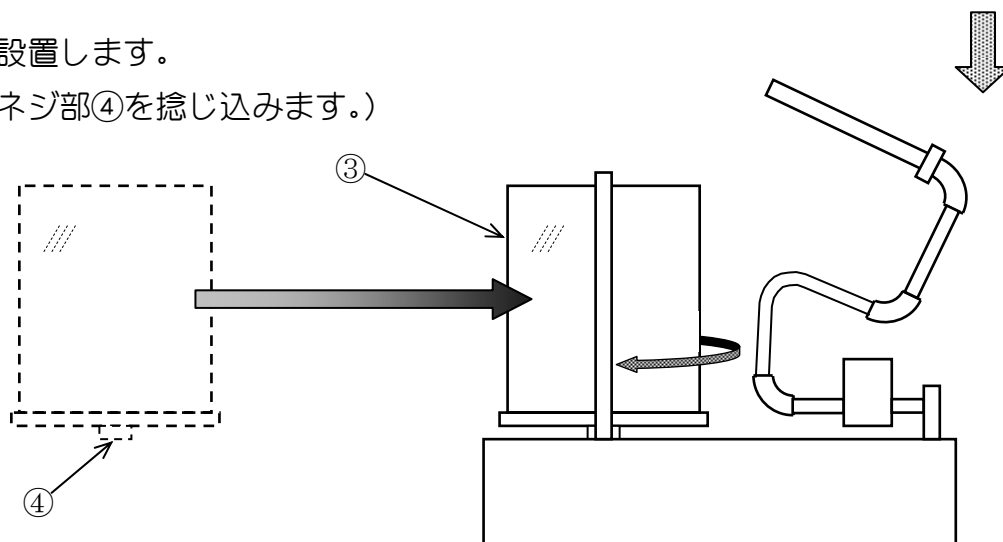
重量式燃費計の輸送時の分解・組立について

- 重量式燃費計の輸送を安全・確実に行う場合は、内蔵の荷重センサー（ロードセル）保護のため、「輸送用ボルト⑤」を使用せず、次のように計量容器を取り外して行うことをお勧めします。
- 組立は次の手順で行います。分解の場合はその逆の手順で行います。

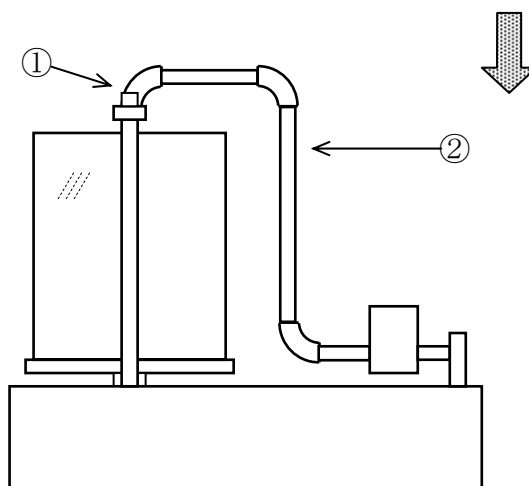
1. ボルト①二本を抜きます。
2. 配管部②を倒します。



3. 計量容器③を設置します。
(容器底板のネジ部④を捻じ込みます。)



4. 配管部②を元に戻し、ボルト①を元に戻して締め込みます。



(以上で終了です。)